

議会が **もっと** 近くなる

市民の声

つばめバリアフリーフェス

今回は、令和6年12月5日から7日に開催された「つばめバリアフリーフェス2024」に伺いました。



イベントの様子



【事業所】
星の輪つばめ
(小高)



星の輪つばめ

山崎 つばきさん

三条市から通っています。普段は地域のものづくり企業などの依頼を受け、様々な製品の仕事を楽しく行っています。バリアフリーフェスでは、事業所で作った小物を販売しています。

今回は販売員ということで、より新鮮で楽しい気持ちで臨んでいます。議会だよりは読んでいませんが、今後は事業所の方と一緒に、たくさんの情報を得るためにも読んでみたいと思います。

燕市にはいろいろな方が活躍できる場がもっとできると嬉しいです。



【事業所】
なごみの水耕
(水道町4丁目)



なごみの水耕

⑥渡邊 和典さん
⑦小島 真美さん

「なごみの水耕」は、バリアフリーフェスに毎回参加しており、商品の中でも水耕栽培で育てているお野菜がオススメです!「議会だより」はとても見やすく、一般質問も興味を持って見えます。燕市に思うことは、毎年「夏まつり」が分水と燕の日程に重なるので、もどかしく思っています。また、障がい福祉に携わっているので、障がい者の方々がどんどん社会とつながりが持てるようになればと思いますし、自分たちもそのために頑張ります!



渡部 キヨ子さん
(秋葉町)

つばめバリアフリーフェスには初めて来ました。看護師として働いてきた中で、患者さんと一緒にものづくりをしてきた経験があるので、今日はとても楽しみにしてきました。福島から燕市に移住してきて11年になりますが、燕市は震災復興にとっても協力的ですね。地域の皆さんの温かさ支えられ、移住して本当に良かったと感じています!



GIKAI TOPICS

市・政・発・展・に・尽・力

議会広報等特別委員会も新体制



つばめ市議会ノートブック「今号から私たちが編集します」

議会だよりは年4回(2月1日・5月1日・8月1日・11月1日)発行。各戸配布のほか、議会ホームページやスマートフォンアプリ「マチイロ」からもご覧いただけます。



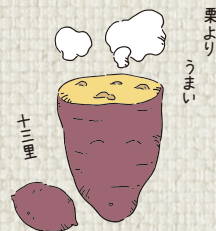
「マチイロ」のダウンロードはこちらから



COVER STORY

今・号・の・表・紙

寒い日が続いています。そんな時は、焼きイモが一番ですね。「栗(九里)より(四里)うまい十三里」つまり「九里+四里=十三里」という洒落が江戸っ子にうけて評判となって、焼きイモ屋は、ますます繁盛したんだとさ。メデタシ・メデタシ。



¥FREE(for燕市民)
燕市議会 TSBN15213-2025

高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。

